

社会資本総合整備計画書(第5回変更)  
(松代地区)

平成27年1月9日

長野県長野市

# 都市再生整備計画

まつしろ ちく  
松代地区(第5回変更)

ながのけん ながのし  
長野県 長野市

平成27年1月

・様式は、A4長辺側を、2箇所ホチキス留めすること。

## 都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	長野県	市町村名	長野市	地区名	松代地区	面積	306 ha
-------	-----	------	-----	-----	------	----	--------

計画期間	平成 22 年度 ~ 平成 26 年度	交付期間	平成 22 年度 ~ 平成 26 年度
------	---------------------	------	---------------------

<b>目標</b> 大目標:地域の個性ある歴史や文化を活かし、交流の促進や良好な街並みと自然が共存するまち 目標1:城下町らしさを演出する街並み景観を守り育て、誇りと潤いの感じられる住環境づくりを推進する。 目標2:地域資源を有効に活用した観光・商業の振興、発展を図る。 目標3:住民や来訪者の利便性の向上を図るとともに、誰もが快適に感じられる交通環境を整備する。
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<b>目標設定の根拠</b> まちづくりの経緯及び現況  <ul style="list-style-type: none"> <li>・当地区は真田十万石の城下町として栄え、現在も多くの武家屋敷や寺院、池、水路等が残されている歴史と文化の街である。また、三方を山に、一方を一級河川千曲川に囲まれているため、水と緑豊かな環境に位置している。</li> <li>・地区の住民もこのような歴史を大切に、官民一体となって歴史的街並み景観の保全に努めてきている。</li> <li>・平成11年に当地区の中心部約35haを中心市街地活性化法に基づく特定市街地(旧基本計画)に指定し、地区の歴史的、文化的特性を活かしたまちづくりを推進することとした。</li> <li>・当地区では、「歴史的環境整備街路事業調査」をもとに歴史的道すじ整備事業を実施しており、また、平成12年度からは、「まちづくり総合支援事業」を活用し、歴史的景観を活かした総合的なまちづくりに取り組んできた。</li> <li>・平成14年度からは、「街なみ環境整備事業」を導入し、歴史的な街なみの保全と地域の景観に配慮した個性豊かな街なみの形成に努めてきた。</li> <li>・さらに、平成17年度からは、旧基本計画に位置つけた事業を積極的に推進するため、「都市再生整備計画」(一期計画)を策定し、多面的かつ集中的な市街地活性化策に取り組んできた。</li> <li>・「都市再生整備計画」(一期計画)に位置づけられた事業は順調に進捗しており、観光客が飛躍的に増加するなど一定の事業効果が発現している。</li> <li>・人々との交流の輪を広め、地域の活性化を図る活動として「エコール・ド・まつしろ」が実施されているほか、公民協働のまちづくりへの取り組みやボランティア等による街おこし活動が活発に行われている。</li> </ul>
<b>課題</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当地区内には狭隘な道路が多く、自動車等の進入により地域住民の生活に支障が生じているとともに、街を回遊する観光客の安全性が確保されていない。</li> <li>・点在する史跡等を結ぶ歩行者道路の整備が不十分であり、回遊性や滞在時間等の面で地区のポテンシャルを活かしきれていない。</li> <li>・歴史的価値のある文化財等を観光資源として積極的に活用するための体制整備が必要となっている。</li> </ul>
<b>将来ビジョン(中長期)</b>  第四次長野市総合計画:本市の都市像を「～善光寺平に結ばれる～ 人と地域がきらめくまち ながの」に定め、「(地域の特徴をいかす)コンパクトなまちづくりの推進」を重点施策に位置づけている。 長野市都市計画マスタープラン:松代地区を都市拠点(地域拠点)として位置づけるとともに、史跡や歴史的街並みを活かした街の活性化や魅力ある観光施設の集積を図ることとしている。

目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
歴史的道すじの歩行者数	人/日	歴史的道すじを回遊する歩行者数	史跡等を結ぶ歩行者道路を整備し、観光客の誘導及び回遊性の向上を図る。	1,024	平成21年度	1,000	平成26年度
松代藩文化施設の入館者数	人/年	松代藩文化施設(真田邸、旧文武学校等8施設)の入場者数	史跡や文化財、歴史的街並みの魅力を高めることにより、観光客の誘致を図る。	465,384	平成21年度	470,000	平成26年度
地区の道路整備に対する満足度	ポイント	松代地区の道路整備の現状に対する満足度(市民アンケートの結果を100ポイント満点で評価)	歴史的道すじや都市計画道路の整備により、住民や来訪者の利便性の向上を図るとともに、安全・快適な交通環境を確保する。	54	平成21年度	59	平成26年度
地区の街並み整備に対する満足度	ポイント	松代地区の街並み整備の現状に対する満足度(市民アンケートの結果を100ポイント満点で評価)	城下町らしい街並み景観の形成を図ることにより、誇りと潤いのある住環境づくりを推進する。	62	平成21年度	67	平成26年度

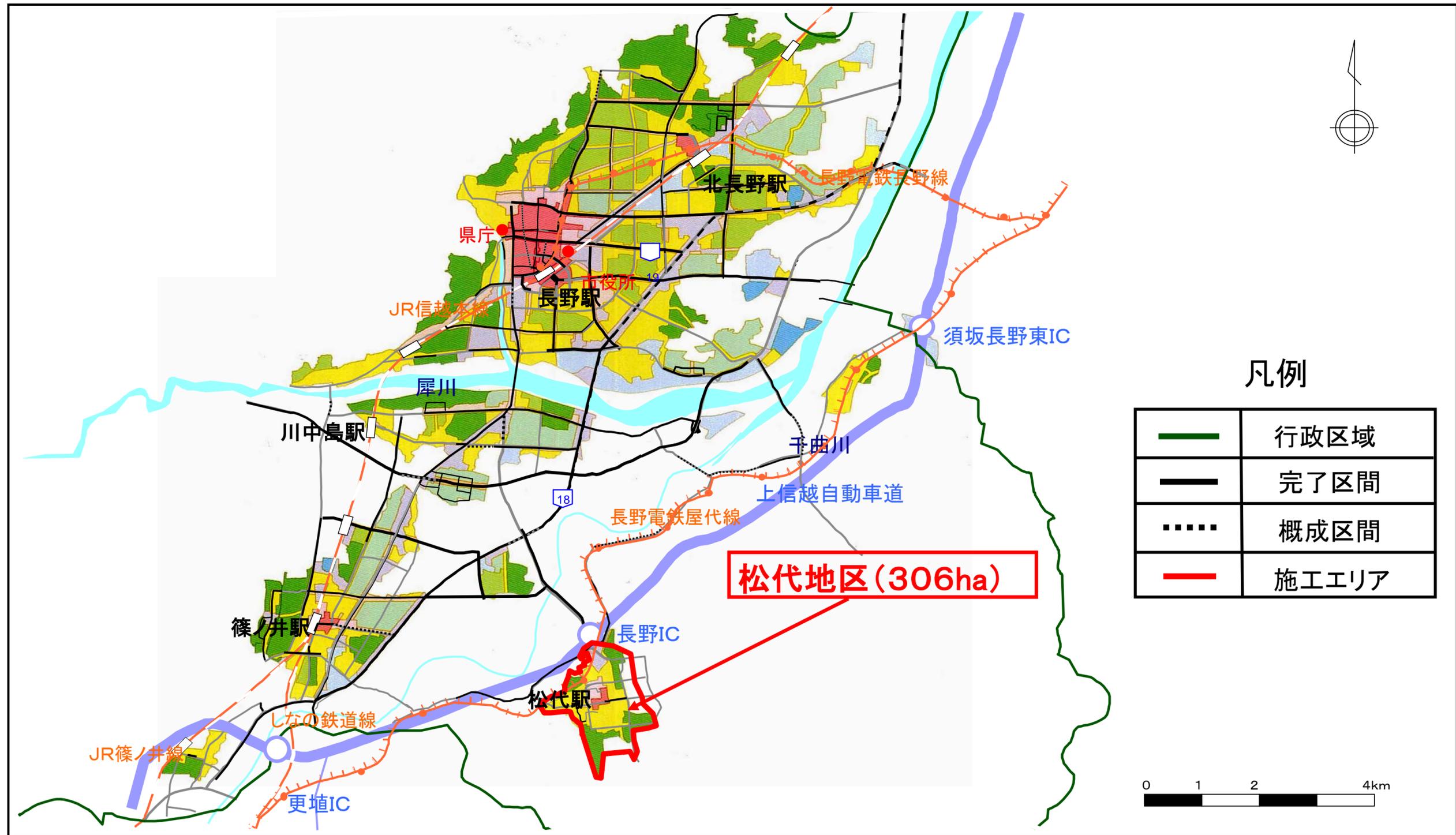
都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>・整備方針1 松代固有の資産である文化財の再生、史跡を連結する歩行者道や親水空間の整備など、まちなかを楽しみながら回遊できるまちなみの形成を推進する。</p>	<p>既存建造物活用事業(旧金箱家住宅)【基幹事業】 街なみ環境整備事業(旧金箱家住宅保存整備)【基幹事業】 高質空間形成施設(小鮎川)【基幹事業】 地域創造支援事業(松代小学校外構修景)【提案事業】 事業活用調査(登録文化財推進歴史的建造物調査)【提案事業】 事業活用調査(登録文化財推進歴史的庭園調査)【提案事業】 街なみ環境整備事業【関連事業】 新御殿跡保存整備事業【関連事業】 旧文武学校保存修理事業【関連事業】 旧松代藩鐘楼整備事業【関連事業】</p>
<p>・整備方針2 松代の史跡を訪れる観光客をまちなかに導き入れるとともに、観光客を惹きつける観光商業の発展を図る。</p>	<p>まちづくり活動推進事業(歴史文化の発信・誘客)【提案事業】</p>
<p>・整備方針3 まちなかへの通過交通の流入を抑制するとともに、住民や来訪者の利便性の向上を図るため、安全・快適な都市基盤を整備する。</p>	<p>道路事業(市道松代西153号線)【基幹事業】 道路(街路)事業(代官町西条線)【基幹事業】 地域生活基盤施設(耐震性貯水槽)【基幹事業】 街路事業 長野真田線【関連事業】</p>
<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●交付期間中の計画の管理 交付期間中においては、各種事業等を円滑に進めるとともに、目標達成に向けた確実な効果をあげるため、「松代地区住民自治協議会」等の地域組織と連携し、計画的な進捗管理を実施する。</li> <li>●交付期間中にモニタリングを実施し、事業の進捗及び目標達成状況の確認・評価を実施する。</li> </ul>	



都市再生整備計画の区域

松代地区(長野県長野市)	面積	306 ha	区域	松代町松代の一部
--------------	----	--------	----	----------



## 松代地区(長野県長野市) 整備方針概要図

目標	地域の個性ある歴史や文化を活かし、交流の促進や良好な街並みと自然が共存するまち	代表的な指標	歴史的道すじの歩行者数 人/日	1,024 (21年度)	→	1,000 (26年度)
			松代藩文化施設の入館者数 人/年	465,384 (21年度)	→	470,000 (26年度)
			地区の街並み整備に対する満足度 ポイント	62 (21年度)	→	67 (26年度)

